

自治会・住宅管理組合 ご近所ふくし応援助成金 申請の手引き

令和7年(2025年)度版



社会福祉法人 多摩市社会福祉協議会

地域福祉推進課 まちづくり推進担当

〒206-0011 多摩市関戸4-72 ヴィータ・コミュニネ7階
多摩ボランティア・市民活動支援センター内

電話 042-373-5616 FAX 042-373-6629

E-mail: tamamachi@tamashakyo.jp

目次

1. 助成制度の目的	p.1
2. 助成対象団体	p.1
3. 助成対象事業	p.1
区分1	p.3
区分2	p.4
区分3	p.5
4. 申請から助成金交付、報告までの流れ	p.6
【申請書】記入見本①(区分1)	p.9
【申請書】記入見本②(区分2)	p.12
【申請書】記入見本③(区分3)	p.15
【報告書】記入見本①(区分1)	p.18
【報告書】記入見本②(区分2)	p.21
【報告書】記入見本③(区分3)	p.24
【変更申請書】記入見本	p.27

1. 助成制度の目的

この助成制度は、自治会・住宅管理組合が行う福祉活動に対し、助成金を交付することにより、住民同士が助け合うことができる地域づくりを推進することを目的としています。

2. 助成対象団体

- (1) 多摩市内に所在する自治会、住宅管理組合
 - (2) 市内の複数の自治会や住宅管理組合で構成された団体
- ※原則として、団体設立後1年以上経過し、活動実績がある団体を対象とします

3. 助成対象事業 ※助成金の交付は、1年度内、1団体、1事業に限ります。

事業区分	事業名 ◆事業内容の例	
区分1	住民主体の継続的な福祉活動（1年以上継続する活動） ◆生活支援（軽易な家事援助など）、見守り活動、配食サービス ◆要配慮者への支援等のための防災の取り組み（LODE等）および見守りマップづくり（訪問・調査活動を含む） ◆上記の活動につなげることを目的とした調査・研究・分析（外部機関に委託するもの）	 p.3
区分2	福祉に関する取り組みや福祉の啓発活動（区分1に該当しないもの） ◆福祉に関する講座・講演会・研修 ◆福祉意識の向上や福祉活動を目的とした調査・研究（アンケート調査など） ◆防災に関する取り組み（防災まちあるき、図上訓練、避難所運営ゲーム、防災訓練など） ※炊き出し訓練のみの防災訓練は、区分3の扱いとする	 p.4
区分3	地域交流事業 ◆お祭り、納涼祭、親睦会、世代間交流事業、ラジオ体操 ◆敬老会、食事会、餅つき大会、炊き出し訓練 ◆季節行事（どんど焼き、ひなまつり、クリスマス会など）	 p.5



より福祉的活動に



より福祉的活動に

※支え合い活動の立ち上げや運営等についてコーディネーターが伴走支援（一緒に考え、解決策を探していく）をいたします。何かお困りごとや必要なサポートがございましたら、お気軽にご相談ください。

（例：他の自治会の支え合い活動の取組みを知りたい）

※申請多数の場合は、申請数によって交付額が変わることがあります。また、皆様の活動につきましては、共同募金会に報告し、情報公開されますのでご了承ください。

◇助成対象とならない事業

次の事業は、助成金の対象事業とはなりません

- (1) 対象団体以外が主催する事業（老人クラブ、子供会が主催する事業等）
- (2) 多摩市および他の団体から助成金の交付を受けている事業
- (3) 打ち上げ等の宴会や旅行（宿泊・日帰り）
- (4) 居住する地域外で行う事業（外出行事等）

区分1

(1) 令和7年(2025年)度の助成金交付額と交付条件

	活動助成金	設立助成金
区分1	住民主体の継続的な福祉活動(1年以上継続する活動)	
	【上限50,000円】 ◆4回目以降の申請は上限30,000円 ◆ <u>交付年度に本会の会員賛助金の取り組みに協力することを交付条件とする</u> ◆ <u>助成金だけでなく自己財源等を活用する</u>	【上限50,000円】 ◆申請年度に関わらず、1団体1回限り ◆申請の当該年度または前年度に立ち上げた事業を対象とする ◆同じ区分1の活動助成金との併用可

(2) 助成金の対象経費

	対象経費
区分1	<p>1. 活動助成金</p> <p>事業に要する経費のうち、次の各号に掲げる経費</p> <p>(1) 諸謝金：外部講師等に対する諸謝金(団体構成員に対するものは除く)</p> <p>(2) 旅費交通費：講師、ボランティア、協力者等の交通費、駐車場代</p> <p>(3) 研修費：人材(担い手)育成、スキルアップ等のための研修費用</p> <p>(4) 調査研究費：調査にかかる費用(謝礼金は除く) 外部機関に分析を依頼する費用</p> <p>(5) 消耗品費：事業に直接要する消耗品の購入費用(現物支給するものは除く)</p> <p>(6) 食材費：事業に係る食材の費用。<u>1名あたり200円を上限とする。</u></p> <p>(7) 飲料費：事業に係る飲み物の経費。(アルコールを除く)</p> <p>(8) 会議費：事業、会議時のお茶等の飲料、茶菓子代(アルコールは除く)</p> <p>(9) 印刷製本費：事業に必要な書類、資料、チラシ等の印刷代及び製本代</p> <p>(10) 通信運搬費：電話等の使用料、切手・ハガキ等、通信・運搬にかかる費用</p> <p>(11) 損害保険料：事業の実施に伴う行事保険料</p> <p>(12) 賃借料：事業に必要な器具、備品及び会場等の賃料</p> <p>(13) その他、会長が必要と認める経費</p> <p><u>※景品(内容問わず)、教材等の配布やお弁当配布、備品は対象外です。</u></p> <p>2. 設立助成金</p> <p>活動助成で定める経費及び次の各号に掲げる経費</p> <p>(1) 備品費：事業に直接必要な備品の購入費</p>

(1) 1年度のうち、1団体、1事業(同日複数の事業を行う場合はいずれか1つの事業のみ申請可)を申請することができ、交付額や交付条件は申請事業によって異なります。また、複数の団体で構成された団体については1団体とみなし、その加盟団体については、その年度に関しては単独で申請することはできません。

(2) この助成金交付事業は、「多摩市社協会員賛助金」と「地域ささえあい募金(歳末たすけあい運動)」を財源としています。財源の賛助金、募金額が年々減少していることから、「会員賛助金の協力」が助成金の交付条件に加えられています。

区分2

(1) 令和7年(2025年)度の助成金交付額と交付条件

	活動助成金
区分2	<p>福祉に関する取り組みや福祉の啓発活動 (区分1に該当しないもの) 【上限20,000円】</p> <p>◆4回目以降の申請は上限15,000円 ◆<u>交付年度に本会の会員賛助金の取り組みに協力することを交付条件とする</u> ◆助成金だけでなく<u>自己財源等を活用する</u></p>

(2) 助成金の対象経費

	対象経費
区分2 福祉に関する取り組みや福祉の啓発活動 (区分1に該当しないもの)	<p>1. 活動助成金</p> <p>事業に要する経費のうち、次の各号に掲げる経費</p> <p>(1) 諸謝金：外部講師等に対する諸謝金（団体構成員に対するものは除く）</p> <p>(2) 旅費交通費：講師、ボランティア、協力者等の交通費、駐車場代</p> <p>(3) 研修費：人材(担い手)育成、スキルアップ等のための研修費用</p> <p>(4) 調査研究費：調査にかかる費用（謝礼金は除く） 外部機関に分析を依頼する費用</p> <p>(5) 消耗品費：事業に直接要する消耗品の購入費用（現物支給するものは除く）</p> <p>(6) 飲料費：事業に係る飲み物の経費（アルコールを除く）</p> <p>(7) 会議費：事業、会議時のお茶等の飲料、茶菓子代（アルコールは除く）</p> <p>(8) 印刷製本費：事業に必要な書類、資料、チラシ等の印刷代及び製本代</p> <p>(9) 通信運搬費：電話等の使用料、切手・ハガキ等、通信・運搬にかかる費用</p> <p>(10) 損害保険料：事業の実施に伴う行事保険料</p> <p>(11) 賃借料：事業に必要な器具、備品及び会場等の賃料</p> <p>(12) その他、会長が必要と認める経費</p> <p><u>※区分2では食材費は対象外です。</u></p> <p><u>※景品(内容問わず)、教材等の配布や備品は対象外です。</u></p>

(1) 1年度のうち、1団体、1事業(同日複数の事業を行う場合はいずれか1つの事業のみ申請可)を申請することができ、交付額や交付条件は申請事業によって異なります。また、複数の団体で構成された団体については1団体とみなし、その加盟団体については、その年度に関しては単独で申請することはできません。

(2) この助成金交付事業は、「多摩市社協会員賛助金」と「地域ささえあい募金(歳末たすけあい運動)」を財源としています。財源の賛助金、募金額が年々減少していることから、「会員賛助金の協力」が助成金の交付条件に加えられています。

区分3

(1) 令和7年(2025年)度の助成金交付額と交付条件

	活動助成金
区分3	地域交流事業 【上限10,000円】 ◆総事業費の1/2以内 ※総事業費が20,000円を超える場合は、上限額10,000円での申請が可能

(2) 助成金の対象経費

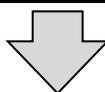
	対象経費
区分3 地域交流事業	1. 活動助成金 事業に要する経費のうち、次の各号に掲げる経費 (1) 諸謝金：外部講師等に対する諸謝金(団体構成員に対するものは除く) (2) 旅費交通費：講師、ボランティア、協力者等の交通費、駐車場代 (3) 研修費：人材(担い手)育成、スキルアップ等のための研修費用 (4) 調査研究費：調査にかかる費用(謝礼金は除く) 外部機関に分析を依頼する費用 (5) 消耗品費：事業に直接要する消耗品の購入費用(現物支給するものは除く) (6) 食材費：事業に係る食材の費用(1名あたり200円を上限とする) (7) 飲料費：事業に係る飲み物の経費(アルコールを除く) (8) 会議費：事業、会議時のお茶等の飲料、茶菓子代(アルコールは除く) (9) 印刷製本費：事業に必要な書類、資料、チラシ等の印刷代及び製本代 (10) 通信運搬費：電話等の使用料、切手・ハガキ等、通信・運搬にかかる費用 (11) 損害保険料：事業の実施に伴う行事保険料 (12) 賃借料：事業に必要な器具、備品及び会場等の賃料 (13) その他、会長が必要と認める経費 ※景品(内容問わず)、教材等の配布やお弁当配布、備品は対象外です。

- (1) 1年度のうち、1団体、1事業(同日複数の事業を行う場合はいずれか1つの事業のみ申請可)を申請することができ、交付額や交付条件は申請事業によって異なります。また、複数の団体で構成された団体については1団体とみなし、その加盟団体については、その年度に関しては単独で申請することはできません。

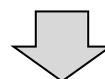
4. 申請から助成金交付、報告までの流れ

①申請から助成金交付

助成金交付申請 締切 10月31日(金)まで必着
【提出書類】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 自治会・住宅管理組合ご近所ふくし応援助成金交付申請書(第1号様式) ・ 団体の役員名簿または会員名簿(会長・理事長の氏名が確認できるもの) ・ 年間事業計画書または予算書(助成金対象の事業の実施が確認できるもの) ・ 事業内容を明記したチラシや広報紙(申請時に作成済みであれば添付してください) ※別紙、書類提出チェックシートで確認のうえ、郵送またはご持参でご提出をお願いいたします。(FAX不可)

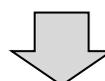


審査	
交付決定	不交付決定
【通知】 自治会・住宅管理組合ご近所ふくし応援助成金交付決定通知書(第2号様式)	【通知】 自治会・住宅管理組合ご近所ふくし応援助成金不交付決定通知書(第3号様式)

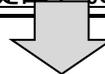


【助成金の交付が決定された自治会・住宅管理組合には以下の書類が郵送されます】

- ◆自治会・住宅管理組合ご近所ふくし応援助成金交付決定通知書(第2号様式)
- ◆自治会・住宅管理組合ご近所ふくし応援助成金交付請求書(第4号様式)
- ◆自治会・住宅管理組合ご近所ふくし応援助成金交付報告書(第5号様式)
- ◆自治会・住宅管理組合ご近所ふくし応援助成金交付変更申請書(第7号様式)



助成金交付請求 第1回締切 8月12日(火) ※6月30日(月)までに申請された団体 第2回締切 11月下旬 ※7月1日(火)～10月31日(金)に申請された団体
【提出書類】 <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/>自治会・住宅管理組合ご近所ふくし応援助成金交付請求書(第4号様式) <input type="checkbox"/>通帳のコピー(振込先確認のため、必ず添付してください) ※上記2点を郵送またはご持参でご提出をお願いいたします。(FAX不可)



助成金交付	
交付時期 第1回：9月下旬	※8月12日までに請求書を提出された団体
第2回：12月下旬	※8月13日以降に請求書を提出された団体
<p>交付請求書に基づき、指定の口座に助成金を振り込みます。</p> <p>振込日のお知らせいたしませんので、交付予定時期に口座をご確認ください。</p>	

②報告書提出

報告
<u>事業終了後30日以内に提出</u>
<ul style="list-style-type: none"> ◆事業が3月または通年実施(区分1)の場合、4月上旬までに提出 ◆助成金交付時にすでに事業が終了している場合は、速やかに提出
<p>【提出書類】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治会・住宅管理組合ご近所ふくし応援助成金交付報告書（第5号様式） ・領収書やレシートの写し ・事業内容を明記したチラシや広報紙 ・事業実施時の写真 <p>※別紙、書類提出チェックシートで確認のうえ、郵送またはご持参でご提出をお願いいたします。(FAX 不可)</p>

【その他】

1. 実施見学

社協役員及び職員が、事業内容の把握のため見学をすることがあります。

2. 変更の届け出

交付決定通知後、事業の変更や中止等、変更が生じた場合は、「自治会・住宅管理組合ご近所ふくし応援助成金交付変更申請書（第7号様式）」をすみやかに提出してください。

※事業実施後の変更届は受理出来ません。

変更が生じる場合は、必ず変更前に提出してください。

※事業内容が変更になる場合には申請書類を再提出していただく場合がありますのでお問い合わせください。

【変更届が必要となる内容】

- ◆代表者（氏名・住所・電話番号）
- ◆担当者（氏名・住所・電話番号）
- ◆助成事業の開催場所
- ◆助成事業の開催日時 等

3. 助成金の返還

以下の要件に該当する場合、交付した助成金の全部または一部の返還を請求することがあります。

- ① 不正な方法によりこの助成金の交付を受けたとき
- ② 助成金を交付目的以外のものに使用したとき
- ③ 申請事業を中止したとき
- ④ 申請事業の経費が助成金額を下回るとき
区分3においては総事業費の1/2の金額が助成金交付額を下回ったとき
- ⑤ 助成金交付年度において、本会会員賛助金への協力が得られなかったとき
(区分3を除く)
- ⑥ 申請団体が解散または解散する予定となったとき
もしくは活動の実態がなくなったとき
- ⑦ その他、「自治会・住宅管理組合ご近所ふくし応援助成金交付要綱」の規定に反したとき

※各団体の事業内容や写真など、本会の広報誌「ふくしだより」等で使用することがあります。ご了承ください。

【申請書】記入見本①（区分1）

第1号様式の1（第6条関係）

令和7年 4月21日

社会福祉法人
多摩市社会福祉協議会 会長 様

自治会・住宅管理組合ご近所ふくし応援助成金交付申請書

令和7年度自治会・住宅管理組合ご近所ふくし応援助成金の交付を受けるため、関係書類を添えて申請します。

団体名	多摩市小野路町4丁目自治会 印
代表者	氏名 多摩 蹟子 住所 多摩市■■■4-●-● 電話 042(3●●) ●●●●
連絡担当者	氏名 倉沢 次郎 住所 多摩市■■■4-● 電話 042(3●●) ●●●● FAX E-mail mousuguharudesune@tamacity.jp <p style="text-align: right; font-size: small;">※日中連絡が取りやすい連絡先をご記入ください</p>

事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 区分1 住民主体の継続的な福祉活動 ※区分1の場合 設立助成金を 希望する ・ 希望しない <input type="checkbox"/> 区分2 福祉に関する取り組みや福祉の啓発活動 <input type="checkbox"/> 区分3 地域交流事業 <input checked="" type="checkbox"/> 新規事業 <input type="checkbox"/> 継続事業（過去に社協による助成 あり・ なし ）
助成希望額	100,000 円（最終の交付額は審査によって決定いたします）
事業名	小野路町4丁目みんなおたすけ隊
対象者	多摩市小野路町4丁目自治会住民
実施時期	令和7年4月1日～令和8年3月31日
実施場所	多摩市小野路町4丁目自治会地域内

事業目的
高齡化が進む当自治会地域内において、地域住民によるたすけあい活動を実施し 地域で孤立する住民をなくし、住みやすいまちづくりを目指して活動する。
事業内容
家事援助など、ちょっとした困り事のある自治会会員である高齡者・障がい・子育て世帯の住民に対し、自治会員である住民のボランティアが訪問し、お手伝いをする 仕組み
◆事業名：小野路町4丁目おたすけ隊
◆サービス内容：①家事援助（買い物、ゴミ出し、掃除） ②庭の手入れ（草取り、枝切） ③外出援助（通院付き添い、散歩の付き添い、買い物の付き添い） ④簡単な修理（電球の取り換え）
◆利用対象：多摩市小野路町4丁目自治会住民
◆利用時間：月曜日～土曜日 10時～15時（祝祭日、日曜日、年末年始は除く）
◆利用料：1時間100円。その他、買い物の費用や交通費は利用者負担
◆利用方法：利用を希望する人は、おたすけ隊窓口（集会所）に電話で依頼するか 窓口で直接依頼

A 収入

項目	金額	内容
社協助成金	100,000円	活動助成金及び設立助成金
利用料収入	120,000円	1ヶ月10,000円×12ヶ月
自治会支援金	50,000円	自治会からの支援金
寄附金（自治会員）	10,000円	住民からの寄附金
合計	280,000円	

内容についての記載漏れがないようご注意ください！

B 支出

項目（助成金を充当する項目には左の空欄に「○」）	金額	内容
損害保険料	15,000円	協力者（活動者）の保険料（50名分）
損害保険料	100,000円	事業実施のための保険料（損害保険）
○ 通信運搬費	40,000円	事務所電話代
○ 備品代	40,000円	受話器&FAX、プリンター
消耗品費	25,000円	事務消耗品、活動用道具代
○ 印刷製本費	36,000円	利用案内、チラシ作成費
通信運搬費	24,000円	インターネット利用料（プロバイダー他）
	円	
合計	280,000円	助成金100,000円（備品代40,000円、通信運搬費40,000円、印刷製本費20,000円）

※予算は収入額と支出額が一致するように記入

- <添付書類> 役員名簿または会員名簿 事業内容を明記したチラシや広報紙
 団体の年間事業計画書 その他申請団体や申請事業の概要がわかる資料等

事務局記入欄

【申請書】記入見本②（区分2）

第1号様式の1（第6条関係）

令和7年9月18日

社会福祉法人
多摩市社会福祉協議会 会長 様

自治会・住宅管理組合ご近所ふくし応援助成金交付申請書

令和7年度自治会・住宅管理組合ご近所ふくし応援助成金の交付を受けるため、関係書類を添えて申請します。

団体名	多摩市和田西住宅管理組合 印
代表者	氏名 玉南 東 住所 多摩市■■■2-●-● 電話 042(3●●) ●●●●
連絡担当者	氏名 川栗 大樹 住所 多摩市■■■2-● 電話 042(3●●) ●●●● FAX E-mail nanohanitomare@tamacity.jp <p style="text-align: right; margin-top: 5px;">※日中連絡が取りやすい連絡先をご記入ください</p>

事業区分	<input type="checkbox"/> 区分1 住民主体の継続的な福祉活動 ※区分1の場合 設立助成金を 希望する ・ 希望しない <input checked="" type="checkbox"/> 区分2 福祉に関する取り組みや福祉の啓発活動 <input type="checkbox"/> 区分3 地域交流事業
	<input type="checkbox"/> 新規事業 <input checked="" type="checkbox"/> 継続事業（過去に社協による助成 あり ・ なし ）
助成希望額	20,000円 （最終の交付額は審査によって決定いたします）
事業名	地域防災訓練
対象者	和田西住宅住民（多摩市■■■1～3丁目）
実施時期	令和7年11月5日
実施場所	和田西住宅集会所（多摩市■■■1丁目） 六角橋公園（多摩市■■■1丁目）

事業目的
災害に備えた地域住民の防災意識の向上と協力関係の構築のため、自治会住民を対象とした防災訓練を実施する。
事業内容
地域防災訓練
◆参加予定者：自治会員 50 名
◆当日の流れ：①防災の心得（消防署より）
②各種体験（ブース形式）
・消火器（消火活動）
・AED（救急活動）
・防災ゲーム（HUG）
③非常食の紹介と試食（休憩兼ねる）

第1号様式の3 (第6条関係)

A 収入

項目	金額	内容
社協助成金	20,000円	
自治会事業費	30,000円	
	円	
	円	
合計	50,000円	

内容についての記載漏れがないようご注意ください!

B 支出

項目 (助成金を充当する項目には左の空欄に「○」)	金額	内容
○ 諸謝金	10,000円	講師謝礼 (HUG)
消耗品費	10,000円	用紙、付箋、シール、ペン等
消耗品費	5,000円	災害時備蓄品 (試食用)
○ 印刷製本費	10,000円	チラシ代
損害保険料	2,050円	行事保険料 (41円×50人)
飲料費	10,000円	飲み物 (参加者、講師)
会議費	2,950円	茶菓子代
	円	
合計	50,000円	助成金20,000円 (諸謝金10,000円、印刷製本費10,000円)

※予算は収入額と支出額が一致するように記入

- <添付書類> 役員名簿または会員名簿 事業内容を明記したチラシや広報紙
 団体の年間事業計画書 その他申請団体や申請事業の概要がわかる資料等

事務局記入欄

【申請書】記入見本③（区分3）

第1号様式の1（第6条関係）

令和7年8月22日

社会福祉法人
多摩市社会福祉協議会 会長 様

自治会・住宅管理組合ご近所ふくし応援助成金交付申請書

令和7年度自治会・住宅管理組合ご近所ふくし応援助成金の交付を受けるため、関係書類を添えて申請します。

団体名	白井塚自治会 印
代表者	氏名 塚原 楓 住所 多摩市■■■4-●-● 電話 042(3●●) ●●●●
連絡担当者	氏名 小山田 孝 住所 多摩市■■■3—● 電話 042(3●●) ●●●● FAX E-mail haruha-nanomino@tamacity.jp <p style="text-align: right; margin-top: 5px;">※日中連絡が取りやすい連絡先をご記入ください</p>

事業区分	<input type="checkbox"/> 区分1 住民主体の継続的な福祉活動 <small>※区分1の場合 設立助成金を 希望する ・ 希望しない</small> <input type="checkbox"/> 区分2 福祉に関する取り組みや福祉の啓発活動 <input checked="" type="checkbox"/> 区分3 地域交流事業
	<input checked="" type="checkbox"/> 新規事業 <input type="checkbox"/> 継続事業（過去に社協による助成 あり ・ なし ）
助成希望額	10,000 円（最終の交付額は審査によって決定いたします）
事業名	白井塚自治会秋まつり
対象者	白井塚自治会住民（■■■3～5丁目）
実施時期	令和7年10月5日
実施場所	竜ヶ峰第3公園（■■■3丁目）

事業目的
老若男女問わず、幅広く地域住民が交流する機会として、自治会の企画、主催毎年、秋まつりを開催している。
事業内容
地域交流を目的とした秋まつり
◆事業名：「臼井塚自治会秋まつり」
◆開催場所：竜ヶ峰第3公園
◆内容：①よさこい踊り
②模擬店
など

第1号様式の3 (第6条関係)

A 収入

項目	金額	内容
社協助成金	10,000円	
自治会事業費	10,000円	
模擬店売り上げ	50,000円	焼きそば、ジュース
	円	
合計	70,000円	

内容についての記載漏れがないようご注意ください!

B 支出

項目 (助成金を充当する項目には左の空欄に「○」)	金額	内容	
	食材費	20,000円	焼きそば材料費
	飲料費	30,000円	飲み物代
○	印刷製本費	10,000円	チラシ代
	損害保険料	3,000円	行事保険料 (30円×100名)
	消耗品費	7,000円	容器代 他
		円	
		円	
		円	
合計	70,000円	助成金 10,000円 (印刷製本費)	

※予算は収入額と支出額が一致するように記入

- <添付書類> 役員名簿または会員名簿 事業内容を明記したチラシや広報紙
 団体の年間事業計画書 その他申請団体や申請事業の概要がわかる資料等

事務局記入欄

【報告書】 記入見本①（区分1）

第5号様式の1（第10条関係）

令和7年4月5日

社会福祉法人
多摩市社会福祉協議会 会長 様

自治会・住宅管理組合ご近所ふくし応援成金交付報告書

自治会・住宅管理組合ご近所ふくし応援成金事業が完了したので関係書類を添えて報告します。

団体名	多摩市小野路町4丁目自治会 印
代表者	氏名 多摩 蹟子 住所 多摩市■■■4-●-● 電話 042(3●●) ●●●●
連絡担当者	氏名 倉沢 次郎 住所 多摩市■■■4-● 電話 042(3●●) ●●●● FAX E-mail mousuguharudesune@tamacity.jp ※日中連絡が取りやすい連絡先をご記入ください

事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 区分1 住民主体の継続的な福祉活動 <input type="checkbox"/> 区分2 福祉に関する取り組みや福祉の啓発活動 <input type="checkbox"/> 区分3 地域交流事業
助成金額	100,000 円
事業名	小野路町4丁目みんなおたすけ隊
参加人数	多摩市小野路町4丁目自治会住民
実施日時	令和7年4月1日～令和8年3月31日
実施場所	多摩市小野路町4丁目自治会地域内

A 収入

項目	金額	内容
社協助成金	100,000円	活動助成金及び設立助成金
利用料収入	98,400円	1ヶ月8,200円×12ヶ月
自治会支援金	50,000円	自治会からの支援金
寄附金（自治会員）	10,000円	住民からの寄附金
	円	
合計	258,400円	内容についての記載漏れがないようご注意ください！

B 支出

項目（助成金を充当する項目には左の空欄に「○」）	金額	内容
損害保険料	12,000円	協力者（活動者）の保険料（40名分）
損害保険料	100,000円	事業実施のための保険料（損害保険）
○ 通信運搬費	40,000円	事務所電話代
○ 備品代	40,000円	受話器&FAX、プリンター
消耗品費	22,400円	事務消耗品、活動用道具代
○ 印刷製本費	20,000円	利用案内、チラシ作成費
通信運搬費	24,000円	インターネット利用料（プロバイダー他）
	円	
合計	258,400円	

※収入額と支出額が一致するように記入

- <添付書類> 領収書の写し 事業実施時の写真 事業内容を明記したちらしや広報紙
 その他申請団体や申請事業の概要がわかる資料等

<p>事業の成果</p> <p>※記入欄が小さい場合は、別紙にまとめて添付してください。(書式不問)</p>
<p>高齢化が進む当自治会地域内ではあるが、庭の草取りのお手伝いを利用していた</p> <p>高齢者の方が、ゴミ出しのお手伝いをするボランティア側になってくれたりとサポートの輪が広がっている。</p> <p>子育て家庭では、赤ちゃんを連れてお母さんの買い物に同行し、荷物を持つなどの利用が3件あった。</p>
<p>募金者へのメッセージ</p> <p>※この欄にご記入いただきましたメッセージは、共同募金会のデータベースに記載し、募金者へ公開させていただきます。</p>
<p>活動を立ち上げるにあたっての初期投資に助成金を活用させていただきました。</p> <p>地域内のお助け活動を続けていけるように頑張っていきたいと思います。ありがとうございました。</p>

事務局記入欄

--

【報告書】 記入見本②（区分 2）

第 5 号様式の 1（第 10 条関係）

令和 7 年 11 月 25 日

社会福祉法人
多摩市社会福祉協議会 会長 様

自治会・住宅管理組合ご近所ふくし応援助成金交付報告書

自治会・住宅管理組合ご近所ふくし応援助成金事業が完了したので関係書類を添えて報告します。

団体名	多摩市和田西住宅管理組合 印
代表者	氏名 玉南 東 住所 多摩市■■■2-●-● 電話 042(3●●) ●●●●
連絡担当者	氏名 川栗 大樹 住所 多摩市■■■2一● 電話 042(3●●) ●●●● FAX E-mail nanohanitomare@tamacity.jp ※日中連絡が取りやすい連絡先をご記入ください

事業区分	<input type="checkbox"/> 区分 1 住民主体の継続的な福祉活動 <input checked="" type="checkbox"/> 区分 2 福祉に関する取り組みや福祉の啓発活動 <input type="checkbox"/> 区分 3 地域交流事業
助成金額	20,000 円
事業名	地域防災訓練
参加人数	和田西住宅住民 42 人
実施日時	令和 7 年 11 月 5 日
実施場所	和田西住宅集会所（多摩市■■■1丁目） 六角橋公園（多摩市■■■1丁目）

A 収入

項目	金額	内容
社協助成金	20,000円	活動助成金
自治会事業費	30,000円	
	円	
合計	50,000円	

内容についての記載漏れがないようご注意ください！

B 支出

項目（助成金を充当する項目には左の空欄に「○」）	金額	内容
○ 諸謝金	10,000円	講師謝礼（HUG）
消耗品費	8,500円	用紙、付箋、シール、ペン等
消耗品費	6,200円	災害時備蓄品（試食用）
○ 印刷製本費	10,000円	チラシ代
損害保険料	2,050円	行事保険料（41円×50人）
飲料費	10,000円	飲み物（参加者、講師）
会議費	3,250円	茶菓子代
	円	
合計	50,000円	

※収入額と支出額が一致するように記入

- <添付書類> 領収書の写し 事業実施時の写真 事業内容を明記したちらしや広報紙
 その他申請団体や申請事業の概要がわかる資料等

【報告書】記入見本③（区分3）

第5号様式の1（第10条関係）

令和7年10月20日

社会福祉法人
多摩市社会福祉協議会 会長 様

自治会・住宅管理組合ご近所ふくし応援助成金交付報告書

自治会・住宅管理組合ご近所ふくし応援助成金事業が完了したので関係書類を添えて報告します。

団体名	臼井塚自治会 <div style="float: right; border: 2px solid red; border-radius: 50%; padding: 5px; margin-left: 20px;">印</div>
代表者	氏名 塚原 楓 住所 多摩市■■■4-●-● 電話 042(3●●) ●●●●
連絡担当者	氏名 小山田 孝 住所 多摩市■■■3—● 電話 042(3●●) ●●●● FAX E-mail haruha-nanomino@tamacity.jp ※日中連絡が取りやすい連絡先をご記入ください

事業区分	<input type="checkbox"/> 区分1 住民主体の継続的な福祉活動 <input type="checkbox"/> 区分2 福祉に関する取り組みや福祉の啓発活動 <input checked="" type="checkbox"/> 区分3 地域交流事業
助成金額	10,000 円
事業名	臼井塚自治会秋まつり
参加人数	150人
実施日時	令和7年10月5日
実施場所	竜ヶ峰第3公園（■■■3丁目）

第5号様式の2（第10条関係）

A 収入

項目	金額	内容
社協助成金	10,000円	
自治会事業費	10,000円	
模擬店売り上げ	65,000円	焼きそば、ジュース
	円	
合計	85,000円	

内容についての記載漏れがないようご注意ください！

B 支出

項目 (助成金を充当する項目には左の空欄に「○」)	金額	内容
	25,000円	焼きそば材料費
	33,400円	飲み物代
○	15,000円	チラシ代
	3,000円	行事保険料 (30円×100名)
	8,600円	容器代 他
	円	
	円	
	円	
合計	85,000円	

※収入額と支出額が一致するように記入

- <添付書類> 領収書の写し 事業実施時の写真 事業内容を明記したちらしや広報紙
その他申請団体や申請事業の概要がわかる資料等

<p>事業の成果 ※記入欄が小さい場合は、別紙にまとめて添付してください。（書式不問）</p>
<p>4年ぶりに開催した秋まつりで、自治会住民だけでなく、近隣の団地やマンションの方など、150人もの参加があった。自治会と秋まつり実行委員会の有志、中高生のボランティアなど皆で協力しながら賑やかな時間を過ごすことができました。久しぶりの開催に「再開してくれて良かった」との声をたくさんいただき、自治会にとって大切な伝統行事であることを再認識することができました。</p>
<p>募金者へのメッセージ ※この欄にご記入いただきましたメッセージは、共同募金会のデータベースに記載し、募金者へ公開させていただきます。</p>
<p>ありがたく運営費の一部として活用させていただきます。今後も継続した助成金の支援をよろしくお願いいたします。</p>

事務局記入欄

【変更申請書】記入見本

第7号様式（第12条関係）

令和7年9月1日

社会福祉法人
多摩市社会福祉協議会 会長 様

自治会・住宅管理組合ご近所ふくし応援助成金交付変更申請書

令和7年7月28日付 7多社協地発第60号より交付の決定を受けた 令和7年度自治会・住宅管理組合ご近所ふくし応援助成金の申請事項を、下記のとおり変更したいので申請します。

記

1. 変更の内容	開催日時の変更 令和7年8月20日⇒令和7年9月15日 事業名) ○○自治会夏まつり
2. 変更の理由	猛暑の影響により、熱中症リスクを回避するため、日程を変更する。

団体名 ○○自治会 印

代表者名 多摩 一郎

住所 多摩市■■■2-8-5

電話 042-●●●-▲▲▲▲

FAX _____